

# 杉田用

中国四国教育学会

## 第64回大会プログラム

2012年11月10日(土)・11日(日)

山 口 大 学



### <目 次>

大会参加要領	1
大会日程	2
交通のご案内	3
山口大学吉田キャンパス配置図	4
山口大学発表会場等配置図	5
自由研究発表(第一日)	9
公開シンポジウム	23
自由研究発表(第二日)	25
ラウンドテーブル	39

# 大会参加要領

## 1. 会場案内

本プログラム3頁以降に、交通のご案内、山口大学建物配置図、発表会場等配置図を掲載しております。

## 2. 受付

受付開始時間 8:30 (大会第一日) 9:00 (大会第二日)

受付場所 山口大学 共通教育棟 3番教室 ※懇親会受付も同様

大会参加費 正会員：2,000円 (学生会員：1,000円) 臨時(当日)会員：1,000円

懇親会参加費 3,000円 (学生会員：2,000円)

懇親会会場 山口大学 学生食堂「ボーノ」

## 3. 発表要領

- ・自由研究発表 個人研究：発表15分、質疑5分  
共同研究：発表30分、質疑10分  
(ただし、発表者が1名の場合は、個人研究に準じます。)
- ・総括討議は、各部会で最後に40分程度行います。発表者は必ず参加してください。
- ・自由研究発表における共同研究者の氏名は、「発表申込用紙」に記入された順序に従っています。また、○印は口頭発表者です。
- ・発表者は、レジュメを30～40部程度ご用意いただき、当日ご持参ください。万一不足しても、大会本部ではコピー等いたしかねますのでご了承ください。
- ・液晶プロジェクタを用いて発表される方は、各発表会場の開始20分前までに会場にお越しいただき、機器の調整・テストを行ってください。
- ・発表の際、液晶プロジェクタを用いてコンピュータ画面を映写される方は、ノートパソコン (Windows 搭載) と電子媒体 (USB メモリ) に記憶させたデータをご持参ください。
- ・発表題目は、大会プログラムに記載されているものと同じものを用いてください。
- ・発表取り消しがあった時間帯は、ミニ総括もしくは休憩時間に充てられますのでご了承ください。

## 4. その他

- ・本プログラムは大会当日必ずご持参ください。
- ・大会1日目のみ、学生食堂「ボーノ」が営業します。昼食は、学生食堂をご利用ください。
- ・大会当日、名札を付けた大会実行委員会スタッフが会場のご案内をいたします。ご不明な点がございましたら、遠慮なくお問い合わせください。
- ・やむをえず発表を取り消される場合は、速やかに学会事務局までご連絡ください。
- ・その他ご不明な点がございましたら、学会事務局庶務・プログラム担当幹事までお問い合わせ願います。

## 5. 大会実行委員会および学会事務局連絡先

### 大会実行委員会

〒753-8513 山口市吉田1677-1 山口大学教育学部 福田修研究室

実行委員長：福田 修

事務局：佐々木 司、猫田 和明

※代表連絡先：佐々木 司 (083-933-5456、tsasaki@yamaguchi-u.ac.jp)

### 学会事務局

〒739-8524 東広島市鏡山1-1-1 広島大学大学院教育学研究科教育学講座内

事務局長：山崎 博敏

庶務・プログラム：杉田 浩崇 (082-424-6734、hirosugi@hiroshima-u.ac.jp)

会 計：吉澤 茉帆 (082-424-6745、yoshimaho@hiroshima-u.ac.jp)

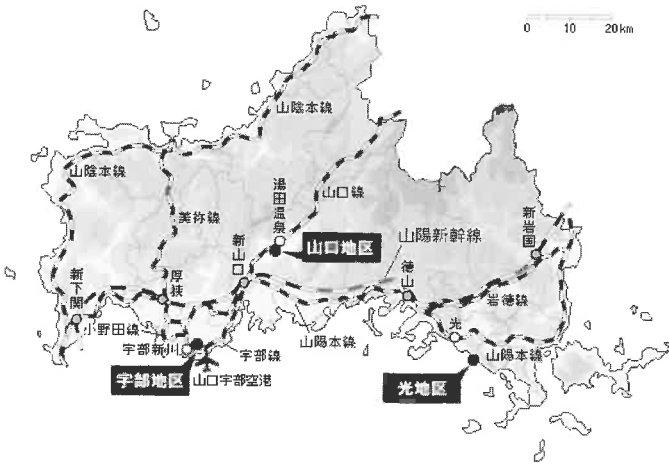


# 交通のご案内

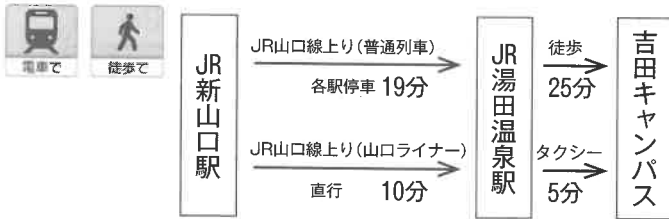
## JR新山口駅から吉田キャンパスへ

	博多	小倉	新下関	厚狭	新山口						
上り	こだま732号	6:23	6:42	6:54	7:04	7:14					
	のぞみ152号	7:47	8:04	→	→	8:24					
	岡山	新倉敷	福山	新尾道	三原	東広島	広島	新岩国	徳山	新山口	
下り	こだま723号	6:26	6:37	6:48	6:57	7:07	7:20	7:32	7:47	8:01	8:15
	さくら541号	7:16	→	7:32	→	→	→	7:57	→	8:20	8:34

※JR新山口駅から在来線にて湯田温泉駅までお越しの場合は、便数が少ないため、乗り継ぎに支障を来すことが懸念されます。最新の時刻表などをご確認のうえ、時間に余裕をもってお越しください。とりわけ自由研究発表をご予定の場合は、早めに発表会場に到着されますようお願いいたします。



大会会場である山口大学共通教育棟は上記「山口地区」=吉田キャンパスにあります。

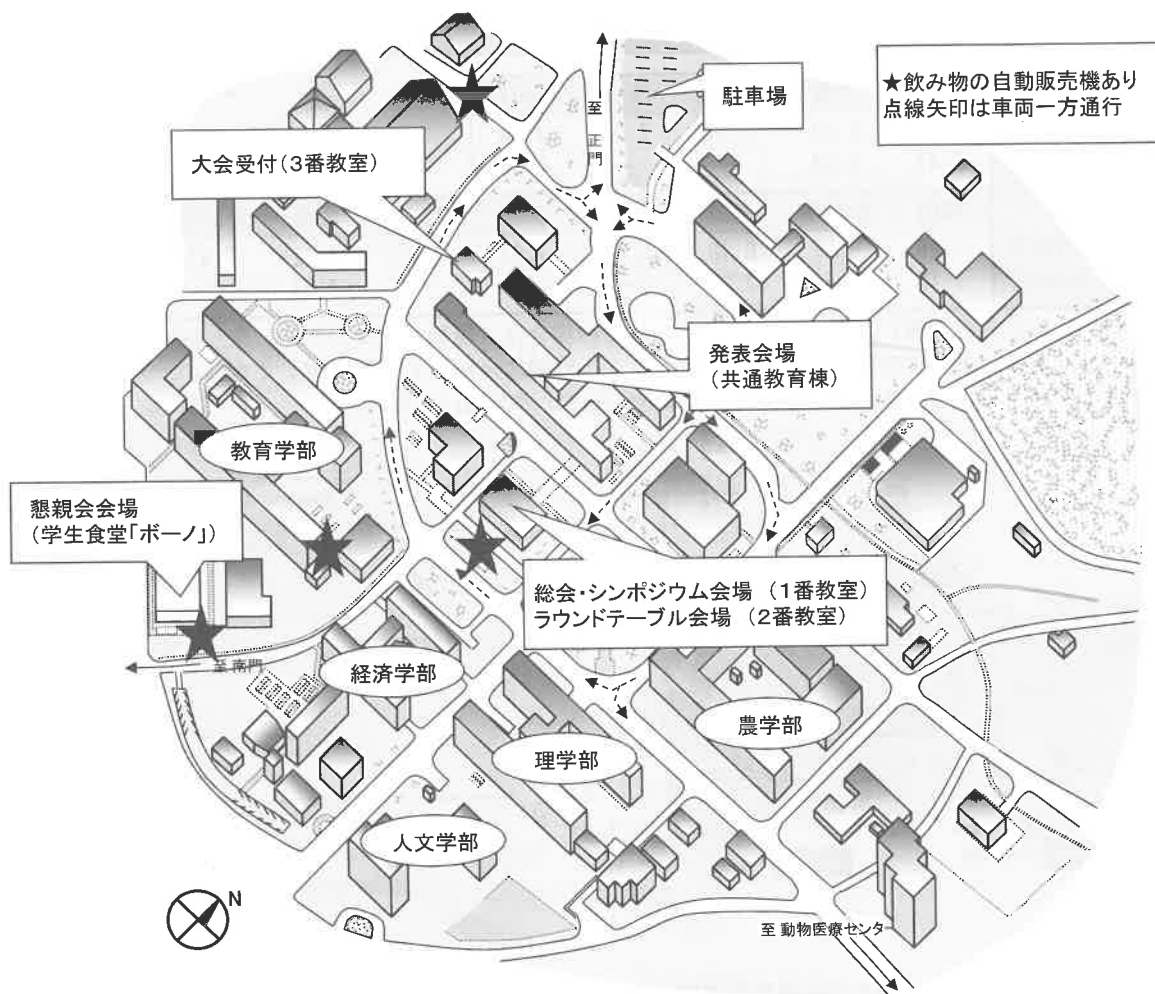


JR新山口駅からタクシーご利用の場合は、吉田キャンパスまで25分かかります。



湯田温泉駅および  
山口大学周辺のタクシー会社  
大隅タクシー 0120-31-0860  
第一交通 083-922-1368

# 山口大学吉田キャンパス配置図



- ・大会受付：3 番教室
- ・総会・シンポジウム会場：1 番教室
- ・ラウンドテーブル会場：2 番教室
- ・自由研究発表会場：共通教育講義棟 1～3 階
- ・懇親会：学生食堂「ポーノ」
- ・学会事務局受付：3 番教室
- ・会員控室：28 番教室

## 総会のご案内

第一日目（11月10日）16：40より、1番教室にて総会を開催いたします。ぜひともご出席ください。

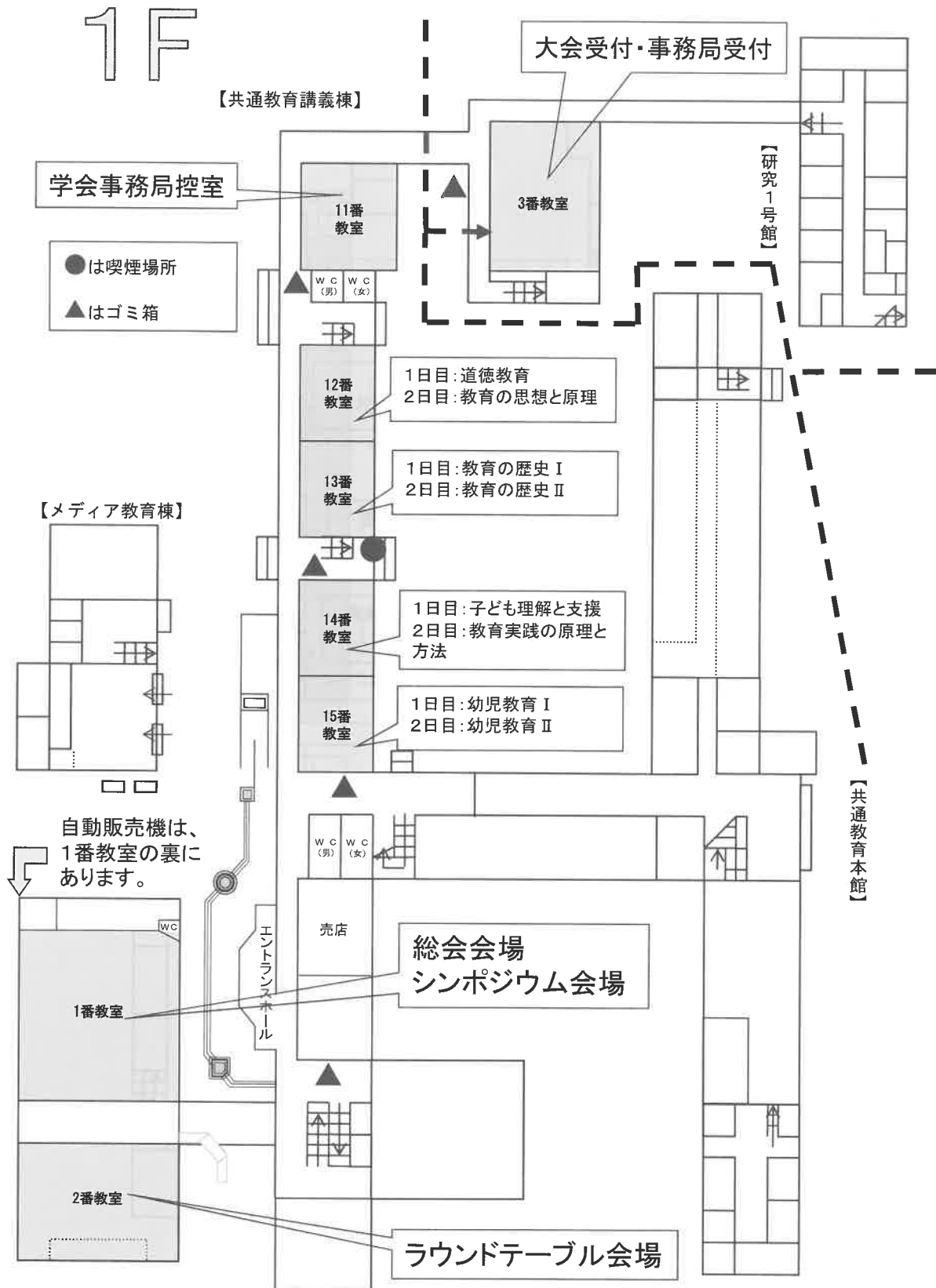
## 懇親会のご案内

第一日目（11月10日）18：00より、学生食堂「ポーノ」にて懇親会が開かれます。参加費は3,000円（学生会員は2,000円）となっております。相互交流の場として、多くの方々にご参加いただきたいと思います。

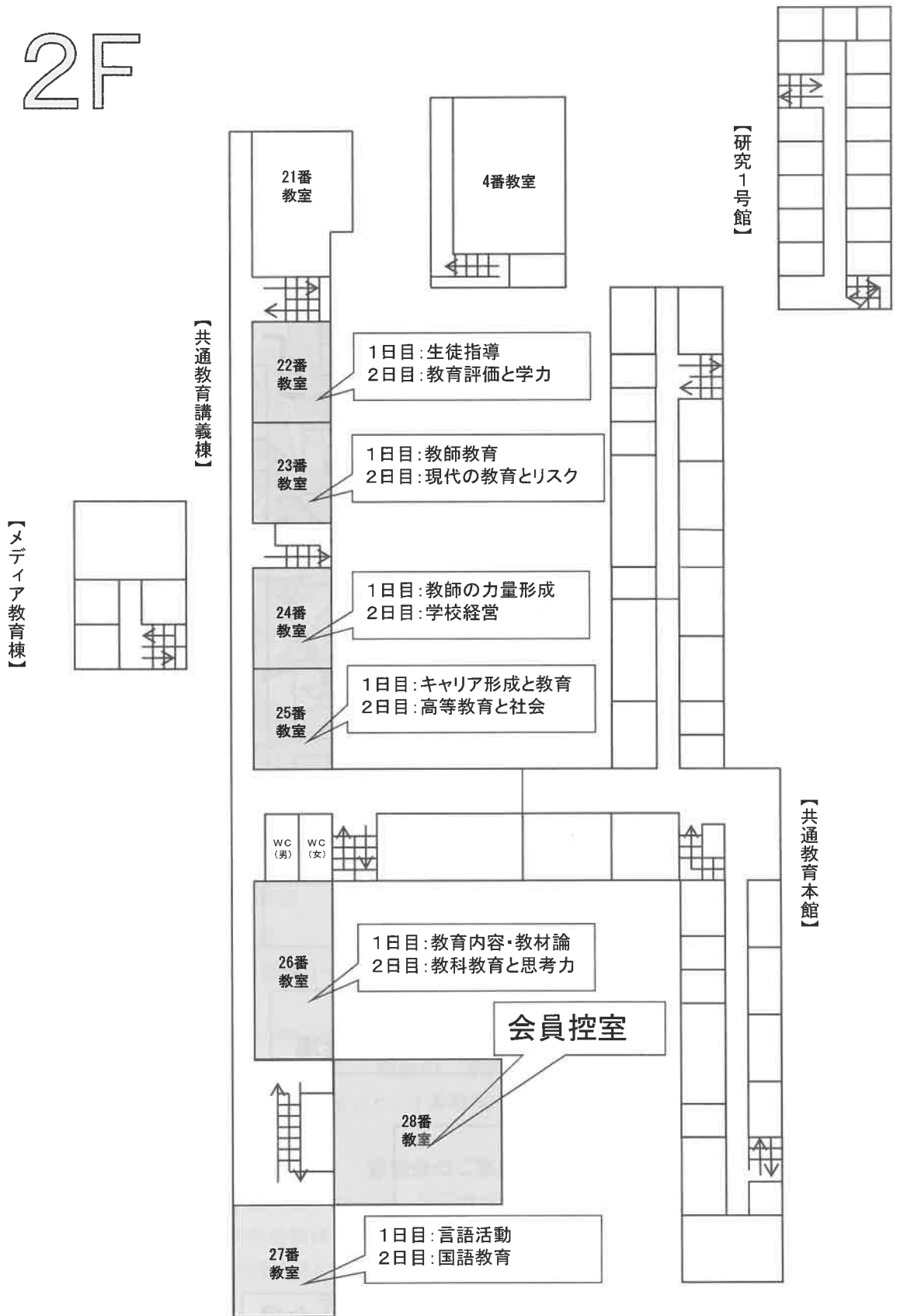
## ラウンドテーブルのご案内

第二日目（11月11日）13：10より、2番教室にてラウンドテーブルを開催します。多くの方々にご参加いただきたいと思います。

# 山口大学発表会場等配置図

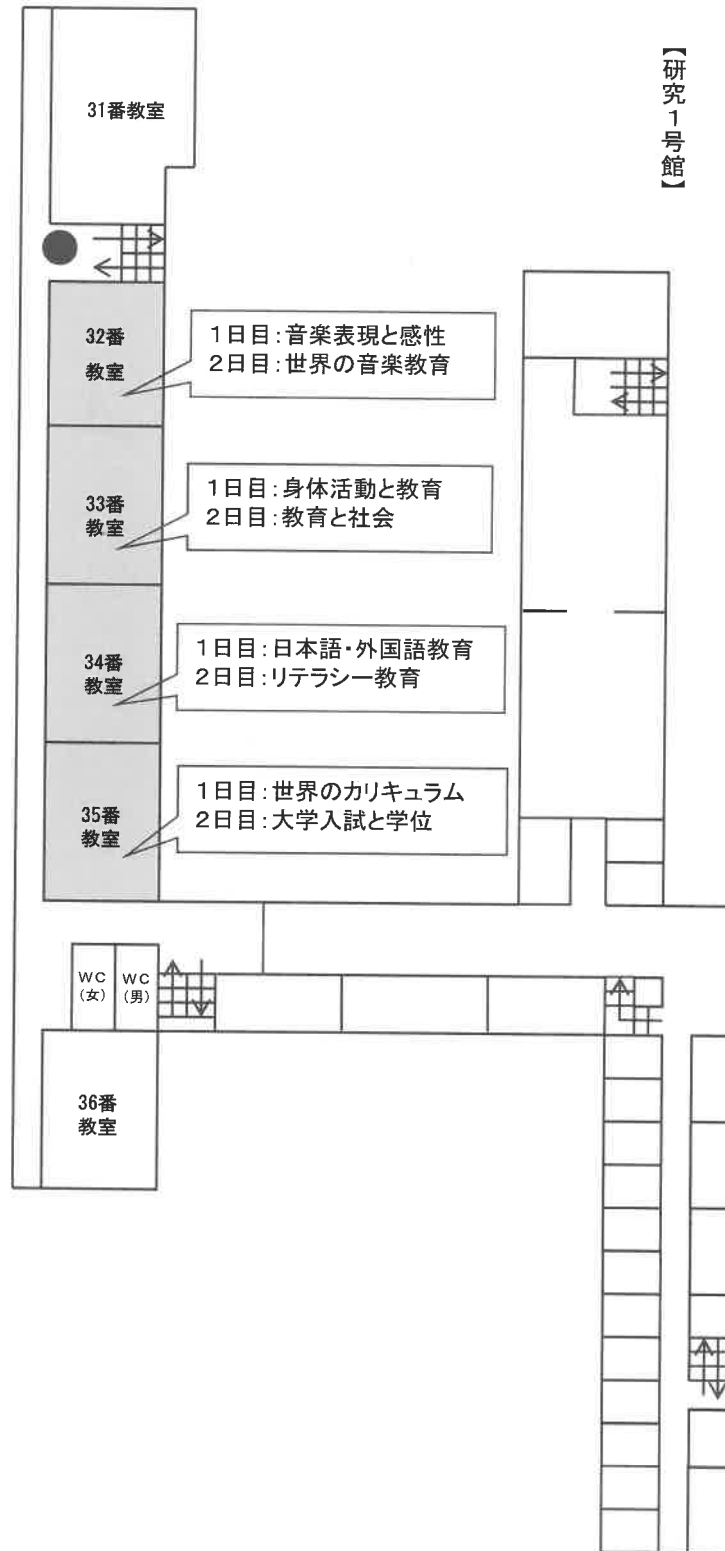
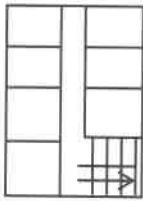


# 2F



# 3F

【メディア教育棟】





# 大会 第一日

## 「道德教育」部会

会場：12番教室 9：30～12：20

司会：小林 万里子  
(福岡教育大学)

- ① 9:30 「学校の教育活動全体を通じて行う道德教育」に関する一考察 鈴木 篤  
(大分大学)
- ② 9:50 人間尊重の精神とは 洪山 昌雄  
—ルソーとカントの人間観を参考にして—  
(島根大学・非常勤講師)
- ③ 10:10 美的経験と道德的判断の連続性 中居 舞子  
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 平和教育における「加害者性」をめぐる問題 古波蔵 香  
(琉球大学大学院・院生)

【休憩 10分】

- ⑤ 11:00 人間関係の充実を目指した道德教育の指導法に関する研究 袁 張寧  
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 生命倫理学における子どもの「潜在性 (potentiality)」に関する議論の教育学的考察 杉田 浩崇  
(広島大学)

【総括討議 11：40～12：20】

大会第一日 11月10日 (土)

## 「教育の歴史 I」部会

会場：13番教室 9：30～12：20

司会：鈴木 理恵  
(広島大学)

- |          |       |   |                       |
|----------|-------|---|-----------------------|
| ①        | 9:30  | The Manhattanville Music Curriculum Program の所産<br>—Instrumental Study と Science-Music Study に着目して— | 長谷川 諒<br>(広島大学大学院・院生) |
| ②        | 9:50  | ワイマール共和国における第5回全国学校音楽週間 (1926)<br>の特徴   | 工藤 千晶<br>(広島大学大学院・院生) |
| ③        | 10:10 | 大正・昭和初期の音楽雑誌記事に見る野村光一の音楽観   | 濟川 貴<br>(広島大学大学院・院生)  |
| ④        | 10:30 | 昭和期における「音楽教育の会」全国大会の関心事の変遷  | 四童子 裕<br>(広島大学大学院・院生) |
| 【休憩 10分】 |       |   |                       |
| ⑤        | 11:00 | 岡山県公立小学校における「劣等児」問題への対応<br>—倉敷小学校・内山下小学校の新教育実践を事例として—   | 鈴木 和正<br>(広島大学大学院・院生) |
| ⑥        | 11:20 | 明治20年代半ばの大日本教育会による夏季講習会の開催  | 白石 崇人<br>(鳥取短期大学)     |

【総括討議 11：40～12：20】

## 「子ども理解と支援」部会

会場：14番教室 9：30～12：20

司会：落合 俊郎  
(広島大学)

- ① 9:30 保育環境における境界の意味に関する研究  
境 愛一郎  
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 子どもの理解と援助のフレームワークの構築 (2)  
○池田 隆英  
(岡山県立大学)  
○光田 尚美  
(関西福祉大学)  
楠本 恭之  
(岡山短期大学)  
中原 朋生  
(川崎医療短期大学)  
町田 由紀子  
(福岡大学)
- ③ 10:30 特別支援教育における音楽活動のユニバーサルデザインに関する考察  
藤原 志帆  
(熊本大学)
- 【休憩 10分】
- ④ 11:00 授業における学習と促進に関する一考察  
田中 紀子  
(広島大学大学院・院生)
- ⑤ 11:20 小学校における特別支援教育体制づくりに関する一考察  
内村 菜央  
(広島大学大学院・院生)

【総括討議 11：40～12：20】

大会第一日 11月10日 (土)

## 「幼児教育Ⅰ」部会

会場：15番教室 9：50～12：20

司会：湯地 宏樹  
(鳴門教育大学)

- ① 9:50 幼保一体化をめぐる保育者の意識に関する研究  
財満 由美子  
(広島大学大学院・院生)
- ② 10:10 2歳児保育を糧とした3歳児のクラス作りへのアプローチ  
—H幼稚園における3歳児担当保育者のヒアリングを通して—  
○栗岡 明美  
(近畿大学豊岡短期大学)  
柏 まり  
(就実大学)  
田中 亨胤  
(近大姫路大学)
- ③ 10:30 英国におけるシュア・スタート (Sure Start) 政策に関する  
研究  
—児童法 (the Child Act) との関係に関する一考察—  
柏原 亜季  
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩 10分】
- ④ 11:00 集団食事場面における幼児への働きかけに関する研究  
伊藤 優  
(広島大学大学院・院生)
- ⑤ 11:20 幼稚園における「保育参加」に関する一考察  
島津 礼子  
(広島大学大学院・院生)

【総括討議 11：40～12：20】

## 「生徒指導」部会

会場：22番教室 10：10～12：20

司会：田中 理絵  
(山口大学)

- ① 10:10 「不登校」の生徒に対する教師の働きかけ  
原田 拓馬  
(山口大学大学院・院生)
- ② 10:30 中学校における生徒指導に関する一考察  
—生徒会活動を通じた学校づくりの視点から—  
岡野 大助  
(広島大学大学院・院生)

【休憩 10分】

- ③ 11:00 つながりの理論からみた教育実践の分析  
宮原 順寛  
(北海道教育大学)
- ④ 11:20 若者の経験と「場所」の相互作用  
尾川 満宏  
(広島大学大学院・院生／  
日本学術振興会特別研究員DC2)

【総括討議 11：40～12：20】

大会第一日 11月10日 (土)

## 「教師教育」部会

会場：23番教室 9：30～12：20

司会：高瀬 淳  
(岡山大学)

- ① 9:30 新制東北大学における教員養成の展開  
—教員組織を中心に— 久恒 拓也  
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 初任者研修を通して中学校英語教師が教科の専門性を身につける過程に関する事例的検討 又野 陽子  
(山口市立平川中学校)
- ③ 10:10 教育実習指導の現状と課題 (1)(2) ○佐伯 育郎  
(広島文教女子大学)  
○徳本 達夫  
(広島文教女子大学)

【休憩 10分】

- ~~④ 11:00 教師教育カリキュラムの開発に関する基礎的研究②  
—教師へのライフヒストリー・アプローチ—~~ ○八木 秀文  
(安田女子大学)  
○滝浪 常雄  
(安田女子大学)  
○藤原 逸樹  
(安田女子大学)

【総括討議 11：40～12：20】

## 「教師の力量形成」部会

会場：24番教室 9：30～12：20

司会：米沢 崇  
(広島大学)

- ① 9:30 授業リフレクションの実際と課題  
若木 常佳  
(福岡教育大学)
- ② 9:50 教師の成長に資する「職員室文化」  
川原 陽子  
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 経営的視点に立ったレッスン・スタディに関する事例的考察  
森下 真実  
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 P.ハーリンガーのスクールリーダー教育に関する一考察  
山本 遼  
(広島大学大学院・院生)

【休憩 10分】

- ⑤ 11:00 スクールリーダー教育における経営的思考の開発に関する一考察
- 森下 真実  
(広島大学大学院・院生)
- 田中 直哉  
(広島大学大学院・院生)
- 山本 遼  
(広島大学大学院・院生)
- 荻田 秀和  
(広島大学大学院・院生)
- 曾余田 浩史  
(広島大学)
- 曾余田 順子

【総括討議 11：40～12：20】



大会第一日 11月10日 (土)

## 「キャリア形成と教育」部会

会場：25番教室 9：50～12：20

司会：山口 健二  
(岡山大学)

- ① 9:50 旧制中学校における卒業後の進路  
—東海中学校同窓会『昭和十五年十一月現在会員名簿』より— 烏田 直哉  
(東海学園大学)
- ② 10:10 九州東部からの第五高等学校進学に関する考察 小宮山 道夫  
(広島大学)
- ③ 10:30 師範学校卒業生の履歴分析  
—広島県師範学校の事例を中心に (Ⅱ)— 渡辺 一弘  
(別府大学短期大学部)
- 【休憩 10分】
- ④ 11:00 総合制高校の設立の類型に関する研究 李 美英  
(広島大学大学院・院生)
- ⑤ 11:20 児童養護施設退所者にとっての大学進学 西本 佳代  
(山口福祉文化大学)

【総括討議 11：40～12：20】

## 「教育内容・教材論」部会

会場：26番教室 9：50～12：20

司会：福島 さやか  
(福岡女学院大学)

- ① 9:50 算数のよさを味わう指導法の研究  
今村 尚貴  
(福岡教育大学大学院・院生)
- ② 10:10 ドイツの音楽科教育における学力像  
—音楽科学習指導要領の到達目標に着目して—  
伊藤 真  
(広島大学)
- ③ 10:30 構造化法を用いたテキストデザインの研究  
島田 伸夫  
(岡山商科大学)

【休憩 10分】

- ④ 11:00 平成24年度出版中学校音楽科教科書における基礎の内容に関する研究  
杉原 歩  
(広島大学大学院・院生)
- ⑤ 11:20 平成24年度出版中学校音楽科教科書における伝統音楽の取り扱いに関する研究  
勝部 遥子  
(広島大学大学院・院生)

【総括討議 11：40～12：20】

大会第一日 11月10日 (土)

## 「言語活動」部会

会場：27番教室 9：30～12：20

司会：山元 隆春  
(広島大学)

- ① 9:30 PISA 型読解力「熟考」に関する一考察 (2) 本渡 葵  
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 文部科学省が提案する音楽科授業における言語活動  
—『言語活動の充実に関する指導事例集』の分析を通して— 藤井 愛子  
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 言語感覚を育成する国語科授業の一考察 瀬古 淳祐  
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 国語教育における「コミュニケーション的行為の理論」の  
受容について 篠崎 祐介  
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 国語科における課題解決型の話し合い指導に関する一考察 上山 伸幸  
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 クリティカルに読むことの指導に関する一考察  
—国語科の場合— 星田 泰輔  
(広島大学大学院・院生)

【総括討議 11：40～12：20】

## 「音楽表現と感性」部会

会場：32番教室 9：30～12：20

司会：長島 真人  
(鳴門教育大学)

- ① 9:30 演奏時のステージ・フライト対処方略に関する研究の動向 平山 裕基  
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 ~~子どもの~~<sup>変更</sup>旋律創作における終止音選択の傾向 大西 潤一  
(元 鈴峯女子短期大学)
- ③ 10:10 音楽の曲想が色彩感に与える影響 瀬川 恵  
—同一調性の楽曲に着目して— (広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 アメリカの音楽科教科書 Silver Burdett Making Music (2008) 栗木 陽子  
における聴取活動 (広島大学大学院・院生)  
—主な学習要素として Expression が設定されたレッスンに  
着目して—
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 初見視奏時における音高の認識と表出に関する研究 向田 あかり  
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 音高同定能力に関する研究 能見 義史  
(広島大学大学院・院生)

【総括討議 11：40～12：20】

大会第一日 11月10日 (土)

## 「身体活動と教育」部会

会場：33番教室 9：50～12：20

司会：中野 和光  
(美作大学)

- ① 9:50 子どもの野外体験活動に関する研究  
村田 恵美  
(山口大学大学院・院生)
- ② 10:10 運動遊びを用いた授業実践  
山西 哲也  
(淑徳大学)
- ③ 10:30 表現・創作ダンスに資するクリエイティブムーブメントに関する研究  
○菅尾 尚代  
(広島修道大学)  
松岡 重信  
(福山平成大学)
- 【休憩 10分】
- ④ 11:00 体育科教育学における教授行為の情報論的解釈  
松岡 重信  
(福山平成大学)
- ⑤ 11:20 小学校の物語教授における演劇的解釈活動の研究  
米田 真麻  
(大阪教育大学大学院・院生)

【総括討議 11：40～12：20】

## 「日本語・外国語教育」部会

会場：34番教室 9：30～12：20

司会：柳瀬 陽介  
(広島大学)

- ① 9:30 日本語と中国語の主格・主題の省略について  
—『伊豆の踊り子』を検討材料として—  
穆 欣  
(山口大学大学院・院生)
- ② 9:50 日本語教育における構成的グループ・エンカウンターの実用  
—インタビュー「得意なこと・できること」—  
境 智美  
(山口大学大学院・院生)
- ③ 10:10 知的障害を伴う外国人児童の日本語習得に関する問題点  
梶村 知美  
(山口県教育カウンセラー協会・  
臨時職員)
- ④ 10:30 英語語彙の暗記方法に関する一考察  
—処理の深さと学習間隔について—  
久野 士郎  
(広島市立大学大学院・院生)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 英語学習者の“False friend”の正誤判断  
竹崎 宗一郎  
(広島市立大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 異文化理解を深める外国語教育のあり方に関する研究  
—中学校英語教育を中心に—  
福山 理  
(広島大学大学院・院生)

【総括討議 11：40～12：20】

大会第一日 11月10日 (土)

## 「世界のカリキュラム」部会

会場：35番教室 9：50～12：20

司会：川地 洋一  
(福山大学)

① 9:50 「コンピテンシー」とフランスの教育課程

当日ご出席 (11日をご希望の方)  
○田崎一徳友  
(九州女子大学)  
○金井 裕美子  
(広島市医師会看護専門学校)

② 10:30 歴史を基盤にした中等社会科における統合の論理  
—Houghton Mifflin Social Studies の分析を通して—

松原 直哉  
(広島大学大学院・院生)

【休憩 10分】

③ 11:00 イギリス地理教育における学校段階間ギャップとその克服  
—Starting Secondary School Geography を手がかりに—

藤本 奈央子  
(広島大学大学院・院生)

④ 11:20 ESD の視点を踏まえた平和教育カリキュラムに関する一考察

卜部 匡司  
(広島市立大学)

【総括討議 11：40～12：20】

## 公開シンポジウム

会場：共通教育棟1番教室  
13:30~16:30

# リスク社会の捉え直しと教育の課題

### 【シンポジスト】

- |                |                                 |
|----------------|---------------------------------|
| 石戸 教嗣 (埼玉大学)   | システム論的リスク論から見た教育課題              |
| 中村 正則 (山口県教育庁) | 学校間格差を生まない教員人材育成に関するリスク         |
| 渡邊 あや (熊本大学)   | リスクとしての標準化—教育の多様性(ダイバーシティ)の視点から |

### 【司会】

- 佐々木 司 (山口大学)  
深澤 広明 (広島大学)

### 【趣旨】

「3.11」の災害と事故は、チェルノブイリ事故の年に出版されたベックの「リスク社会」をあらためて想起させる。「9.11」等を契機とする大規模なテロ対策だけでなく、学校の行き帰り等で子どもが犠牲になる痛ましい事件のたびに地域や学校で「危機管理」が強調される。あらためて、我々は「リスク社会」と呼ばれる状況を生きていることを痛感する。

「リスク社会」は、危険なことが起こりうる可能性があることを心配する社会ではあるが、それにとどまらず、その可能性を過度に心配する社会であったり、逆にその危険を認識できない社会であったりもする。認識した危険、発生した問題にうまく対処できない社会、それを批判・糾弾する社会かもしれない。多少の困難はものともせず果敢にチャレンジする *risk-taker* であることが賞賛される社会、あるいはリスクによって連帯や絆が形成される社会かもしれない。いずれにしても、あらためて「リスク社会」を捉え直すことが求められている。

本シンポジウムでは、3名のシンポジストから教育に関する様々なリスク（そしてリスクの捉え方）を自由に提示していただく。不安や混迷と結びつきやすい「リスク」を、希望や安寧、実践や結果を期待される「教育」はいかに捉え直し、教育自身の課題を解決することができるのか。フロアからの意見を受けとめつつ、この点について探ってゆきたい。

なお、本シンポジウムは、日本教育学会（中国地区の地区研究活動）との共催・連携のもと、公開シンポジウムとして開催されるものである。



# 大会 第二日

## 「教育の思想と原理」部会

会場：12番教室 9：30～12：20

司会：大関 達也  
(兵庫教育大学)

- |         |                           |                    |
|---------|---------------------------|--------------------|
| ① 9:30  | 教えるー学ぶ過程における了解の成立について     | 丸橋 静香<br>(島根大学)    |
| ② 9:50  | ヴィルヘルム・フォン・フンボルトとドイツ書簡文化  | 櫻井 佳樹<br>(香川大学)    |
| ③ 10:10 | 東ドイツ教授学におけるヘルバルト受容に関する一考察 | 吉田 成章<br>(広島大学)    |
| ④ 10:30 | 心理主義社会に関する覚え書き            | 奥野 佐矢子<br>(下関市立大学) |

【休憩 10分】

- |                    |                            |                               |
|--------------------|----------------------------|-------------------------------|
| <del>⑤ 11:00</del> | <del>藤岡完治の授業デザイン論の展開</del> | <del>滝浪 常雄<br/>(安田女子大学)</del> |
| ⑥ 11:20            | 「探究 (Inquiry)」としての学校の組織学習  | 曾余田 浩史<br>(広島大学)              |

【総括討議 11：40～12：20】

大会第二日 11月11日 (日)

## 「教育実践の原理と方法」部会

会場：14番教室 9：30～12：20

司会：松原 岳行  
(九州産業大学)

- ① 9:30 子どもの理解と援助のフレームワークの構築 (3)
- 楠本 恭之  
(岡山短期大学)
- 中原 朋生  
(川崎医療短期大学)
- 池田 隆英  
(岡山県立大学)
- 光田 尚美  
(関西福祉大学)
- 町田 由紀子  
(福岡大学)
- ② 10:10 「学ぶ」「学習する」「勉強する」  
—意味分析と語用分析—
- 林 伸一  
(山口大学)
- ③ 10:30 生徒指導における「規律」概念の検討
- 熊井 将太  
(山口大学)
- 【休憩 10分】
- ④ 11:00 学校文化の六つの小道具 (1)  
—その構造—
- 大庭 茂美  
(九州女子短期大学)
- ⑤ 11:20 学校改革論としてのプロジェクト授業
- 渡邊 眞依子  
(鈴峯女子短期大学)

【総括討議 11：40～12：20】

## 「教育の歴史Ⅱ」部会

会場：13番教室 9：30～12：20

司会：小宮山 道夫  
(広島大学)

- ① 9:30 閑谷学校蔵書にみる近世郷学教育 富岡 直樹  
(明星大学大学院・院生)
- ② 9:50 江戸後期の旅の学び 鈴木 理恵  
—阿弥陀寺と壇ノ浦合戦— (広島大学)
- ③ 10:10 明治期漢文教育思潮の研究 西岡 智史  
—『東京学士会院雑誌』を中心に— (広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 『婦人と子ども』にみられる明治後期の唱歌遊戯論 堀江 遥  
(広島大学大学院・院生)

【休憩 10分】

- ⑤ 11:00 戦後における講談社刊行雑誌『たのしい一年生』の読者に関する研究 田中 卓也  
(共栄大学)
- ⑥ 11:20 戦後の養護教諭(旧養護訓導及び教育技師)の役割り 貞森 節子  
—小学校勤務での経験より— (広島都市学園大学)

【総括討議 11：40～12：20】

## 「幼児教育Ⅱ」部会

会場：15番教室 9：30～12：20

司会：七木田 敦  
(広島大学)

- ① 9:30 Learning Disposition を用いた保育評価に関する検討  
—ニュージーランドの実践より— 飯野 祐樹  
(弘前大学)
- ② 9:50 ノーバディーズ・パーフェクト・プログラムにおける母親  
の意識変容について 富田 雅子  
(広島大学)
- ③ 10:10 ドイツの就学前音楽教育の現状  
—ニーダーザクセン州を中心に— 井下 べに  
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 中国における保育者養成に関する研究 王 路曦  
(広島大学大学院・院生)

### 【休憩 10分】

- ⑤ 11:00 幼稚園教諭・保育士養成課程におけるキャリア形成に関する  
—考察— 〇橋本 勇人  
—東日本大震災をテーマにした授業を通して— (川崎医療短期大学)  
橋本 彩子  
(吉備国際大学短期大学部)
- ⑥ 11:20 「自発的な活動としての遊び」規定の難しさ  
—平成20年改訂「幼稚園教育要領」にみる用語の多様性と  
遊びへの解釈可能性— 武内 裕明  
(弘前大学)

### 【総括討議 11：40～12：20】

## 「学校経営」部会

会場：24番教室 9：30～12：20

司会：林 孝  
(広島大学)

- ① 9:30 「専門職の学習共同体」としての学校に関する基礎的研究(1) 織田 泰幸  
(三重大学)
- ② 9:50 学校経営に資するコーチングの理論的基盤に関する考察(5) 曾余田 順子
- ③ 10:10 学級経営に関する力量の形成契機についての一考察 吉良 鈴香  
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 校長の人材育成における悩みと課題に関する一考察 沖野 清治  
(広島大学)

【休憩 10分】

- ⑤ 11:00 学級の質的发展に関する構造
- 甲斐 昌平  
(福岡教育大学大学院・院生)
- 吉田 茂孝  
(福岡教育大学)

【総括討議 11：40～12：20】

大会第二日 11月11日 (日)

## 「教育評価と学力」部会

会場：22番教室 9：30～12：20

司会：三橋 謙一郎  
(徳島文理大学)

- ① 9:30 Saunders の観点別演奏評価尺度に関する研究 酒井 勇也  
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 社会科学習評価論にみる日本型「問題解決」学習の再検討  
―築地社会科を手がかりにして― 渡邊 巧  
(広島大学大学院・院生)
- ~~③ 10:10 国語科教育における論理的思考力育成のためのダイナミック・アセスメントの研究 幸坂 健太郎  
(広島大学大学院・院生)~~
- ④ 10:30 IRA&NCTE (編)『読むことと書くことの評価のためのスタンダード』に関する一考察 高瀬 裕人  
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 島根県教育委員会編『小学校・中学校 音楽科能力表 (試案)』(昭和27年度)に関する研究 ○吉富 功修  
(広島大学 名誉教授)  
三村 真弓  
(広島大学)
- ⑥ 11:20 信州大学附属松本小学校における音楽の基礎能力診断調査 (昭和43年度)に関する研究 ○三村 真弓  
(広島大学)  
吉富 功修  
(広島大学 名誉教授)

【総括討議 11：40～12：20】

## 「現代の教育とリスク」部会

会場：23番教室 9：30～12：20

司会：松元 健治  
(広島文化学園短期大学)

- ① 9:30 学校危機管理における安全文化に関する一考察 大下 新悟  
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 K. E. ワイクの不確実性のマネジメント論にもとづく学校の  
危機管理に関する考察 田中 直哉  
(広島大学大学院・院生)
- ~~③ 10:10 放射性物質汚染に伴う学校の危機管理と説明責任に関する  
調査研究 石田 美清 取消  
(埼玉県立大学)~~
- ④ 10:30 個性化・多様化する現代の高等学校 尾場 友和  
(広島大学大学院・院生)

【休憩 10分】

- ⑤ 11:00 教育の市場化時代における教師
- 吉澤 茉帆  
(広島大学)
  - 湯川 やよい  
(日本学術振興会特別研究員PD)
  - 尾場 友和  
(広島大学大学院・院生)
  - 山田 浩之  
(広島大学)

【総括討議 11：40～12：20】



## 「教科教育と思考力」部会

会場：26番教室 9：30～12：20

司会：余郷 裕次  
(鳴門教育大学)

- |   |       |  |                        |
|---|-------|--|------------------------|
| ① | 9:30  | 法的意思決定力を育成する中学校社会科公民的分野の授業<br>開発<br>—単元「表現の自由とプライバシーを巡る問題」の場合— | 岩渕 満<br>(広島大学大学院・院生)   |
| ② | 9:50  | 現代中国における社会科授業論の特質<br>—中学校地理「体験学習」、「探究学習」、「問題解決学習」<br>の事例を通して—  | 宛 彪<br>(広島大学大学院・院生)    |
| ③ | 10:10 | 市民的資質としての哲学的思考<br>—社会科教育における意義と研究課題—                           | 福井 駿<br>(広島大学大学院・院生)   |
| ④ | 10:30 | 論理的思考力育成のための授業実践の研究  | 岡本 みゆき<br>(高知大学大学院・院生) |

【休憩 10分】

- |   |       |                            |                       |
|---|-------|----------------------------|-----------------------|
| ⑤ | 11:00 | 説明的文章の読みにおける条件的知識育成に関する一考察 | 古賀 洋一<br>(熊本大学大学院・院生) |
| ⑥ | 11:20 | 自己学習力を育成する国語科単元学習の研究       | 小川 真央<br>(広島大学大学院・院生) |

【総括討議 11：40～12：20】

## 「リテラシー教育」部会

会場：34番教室 9：30～12：20

司会：権藤 誠剛  
(島根大学)

- ① 9:30 教育の情報化の推進に関わる基礎的な調査研究
- 福本 昌之  
(川崎医療福祉大学)  
諏訪 英広  
(川崎医療福祉大学)  
金川 舞貴子  
(岡山大学)  
米沢 崇  
(広島大学)
- ② 9:50 産学連携によるメディアリテラシー形成の成果と課題  
—「教育における新聞活用の理論と実際」のポートフォリオ  
分析を中心に—
- 尾島 卓  
(岡山大学)
- ~~③ 10:10 1960年代「現代国語」初期教科書カリキュラムの受容に  
ついて~~
- ~~大滝 登  
(ノートルダム清心女子大学)~~
- ④ 10:30 マルチモーダル環境におけるリテラシー教授の基礎研究
- 辻本 祥宏  
(大阪教育大学大学院・院生)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 Visual Approaches を活用したリテラシー教授法の研究
- 高木 麻里  
(大阪教育大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 新しいリテラシーとジャンル・アプローチとの関連に  
関する一考察
- 中野 和光  
(美作大学)

【総括討議 11：40～12：20】

## 「教育と社会」部会

会場：33番教室 9：30～12：20

司会：河野 和清  
(広島大学)

- ① 9:30 インドネシア・アンボンの成り立ちと教育  
中矢 礼美  
(広島大学)
- ② 9:50 「伝統文化」の教育課程化の論理と課題  
—「書法教育」の展開を手掛かりとして—  
金 龍哲  
(神奈川県立保健福祉大学)
- ③ 10:10 英語の社内公用語化  
—2000年～現在に至るまで—  
西野 友一郎  
(島根大学大学院・院生)
- ④ 10:30 民間企業と学校教育との連携  
○中島 友子  
(近畿医療福祉大学)  
中嶋 裕子  
(福山平成大学)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 小・中連携推進モデル事業の到達点と課題#2  
—X県Y市の「学びのかけ橋プロジェクト」を事例として—  
藤森 弘子  
(兵庫教育大学大学院連合・院生)
- ⑥ 11:20 教育政策形成・実施過程の分析的研究 (その1)  
石村 雅雄  
(鳴門教育大学)

【総括討議 11：40～12：20】

## 「国語教育」部会

会場：27番教室 9：30～12：20

司会：間瀬 茂夫  
(広島大学)

- ① 9:30 「古典を勉強する意義」の自覚と「古典の授業が好き」の  
相関関係 坂東 智子  
(山口大学)
- ② 9:50 高等学校国語科において評論文を学ぶ意義に関する考察 森 大明  
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 高等学校古典学習指導の構想  
—戦後における古典学習指導の成果と課題に基づいて— 渡辺 春美  
(高知大学)
- ④ 10:30 文学教育におけるメタ認知の機能 中野 登志美  
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 中国における文学教材の学習指導研究  
—高学年の場合を中心に— 王 洪彬  
(高知大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 ドイツ国語教授学の今日的課題 (16) 土山 和久  
(大阪教育大学)

【総括討議 11：40～12：20】

## 「世界の音楽教育」部会

会場：32番教室 9：30～12：20

司会：伊藤 真  
(広島大学)

- ① 9:30 日本における音楽療法の資格制度についての研究  
福井 可奈  
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 福岡市の文化政策における生涯音楽学習に関する一考察  
佐藤 歩  
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 スウェーデンの Musikskolan における生涯音楽学習活動  
—Norrtälje の活動から—  
松本 進乃助  
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 米国1920年代における Observation Song を用いた  
初等音楽科教育  
—Universal School Music Series Primer の分析を通して—  
福島 さやか  
(福岡女学院大学)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 オーストラリアの初等音楽教育におけるテンポの学習内容  
に関する研究  
—MUSIC ROOM を中心に—  
井内 志穂  
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 Mayne の First Lessons in Musical Appreciation (1930) に  
見られる特徴  
小林 美貴子  
(北海道教育大学)

【総括討議 11：40～12：20】

## 「高等教育と社会」部会

会場：25番教室 9：50～12：20

司会：中田 周作  
(中国学園大学)

- ① 9:50 社会性を育くむキャリア教育の実践  
—「気づきシート」の事例をもとに— 富岡 直美  
(摂南大学)
- ② 10:10 テクノコミュニティかスピンオフか  
—産学連携の比較研究— 藤埴 智一  
(宮崎大学)
- ③ 10:30 中国における職業生涯教育の現状と課題 高 静  
(広島大学大学院・院生)

【休憩 10分】

- ④ 11:00 中国における大学生の学習行動の実態 王 文佳  
(広島大学大学院・院生)
- ⑤ 11:20 サブカルチャーにより形成されるコミュニティ 笠井 雄介  
(広島大学大学院・院生)

【総括討議 11：40～12：20】

大会第二日 11月11日(日)

## 「大学入試と学位」部会

会場：35番教室 9：30～12：20

司会：松浦 正博  
(広島女学院大学)

- ① 9:30 戦間期におけるケンブリッジ大学の工学教育 福石 賢一  
(九州女子大学)
- ② 9:50 イギリスの大学入学資格試験における音楽の内容  
—AレベルとPre Uの比較を通して— 松下 友紀  
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 近代イギリスにおける学位試験制度と質保証 中村 勝美  
(広島女学院大学)
- ④ 10:30 ノース・スタッフォードシャー・ユニバーシティ・カレッジ  
における学位水準の保証  
—「スポンサーシップ」と学外試験委員に着目して— 土井 貴子  
(比治山大学短期大学部)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 1990年代以降の日本の研究大学の学位授与数の変化 程 美玲  
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 日英高等教育改革の比較考察  
—質保証に着目して— 安原 義仁  
(放送大学)

【総括討議 11：40～12：20】

ラウンドテーブル

会場：共通教育棟2番教室  
13:30～15:30

## PISA 以降の国際標準化と ダイバーシティの対話の可能性

【企画者】

佐々木 司 (山口大学)

【司会】

佐々木 司 (山口大学)

【提案者】

佐々木 司 (山口大学) アメリカ：The Common Core State Standards から見る標準化の動向

卜部 匡司 (広島市立大学) 日本：PISA の受容と学力政策の動向

大野亜由美 (元 広島市立大学) ドイツ：バイエルン州新学習指導要領から考える教育課程の国際標準化

藤井 泰 (松山大学) イギリス：連立政権によるナショナルカリキュラムの見直しの動き

田崎 徳友 (九州女子大学) フランス：複数の「学力」—オランダ新政権に関連させて

二宮 皓 (放送大学) 各国の動向から標準化とダイバーシティを語るために

【企画要旨】

これまで国民国家の営みと考えられてきた義務教育は、国家形成者の育成を主たる目標としてきた。このことに大きな変化はないのだろうが、しかし義務教育も今やグローバル化の進展に伴って国際標準化を進めつつある。PISA はそれに大きな影響を与えた。

国際標準化には各国間で類似性や相違性が存在するのではないか。標準化に対するある種の抵抗、あるいは標準化のなかにダイバーシティ (多様性) を見てとれるのではないか。

こうした問題意識から、本ラウンドテーブルでは日・米・英・独・仏各国における PISA 以降の「標準化」の動向を見つめ、共通性、類似性、相違性、異質性、多様性、抵抗といった諸点を拾い出す。そこから、国民教育制度としての義務教育の、変容の実際と可能性について語り合いたい——国民教育制度それ自体が、「かつての国際標準化」と「かつてのダイバーシティ」の産物であったのかもしれないという思いを抱きつつ——。